

個別歯科検診事業

470 万円

問 検診事業の内容は。

答 市内指定歯科医療機関で問診、口腔内検査、結果に基づく歯科保健指導を実施します。対象者は、妊婦、20 歳、30 歳、40 歳、50 歳、60 歳、70 歳、76 歳、81 歳に達する方です。

学力向上事業

600 万円

問 事業の内容は。

答 令和 7 年度から導入しているリーディングスキルテスト、標準学力調査、令和 8 年度から導入計画のコグトレオンラインです。リーディングスキルテストは小学 5・6 年生と中学 1・2 年生、標準学力調査は小学 3～6 年生と中学 1 年生を対象とします。コグトレオンラインは認知力の向上を目的とし、特別支援学級や通級を受けている児童を対象に実施します。

学校水泳指導委託

734 万円

問 今後の展望は。

答 今後、拡大していく方針です。令和 8 年度は泉小学校と北条東小学校の 2 校だけですが、スクールバスの活用も含め、次年度以降どのように対象校を増やしていくか検討していきます。

問 スケジュールは。

答 5 月から 11 月にかけて実施する予定です。



自走式トイレカー購入

3,300 万円

問 車両の設備機能は。

答 車体は 3 トントラックの改造車両で、男性用トイレが個室 2 基と小便器 1 基、女性用トイレが個室 2 基、多目的トイレとして男女兼用 1 基が設備され、水タンクは 700 リットル、便タンクは 960 リットルで、約 400 回使用できます。

問 利用目的は。

答 災害時には衛生的で安全なトイレを確保し、被災者の健康維持を目指します。平常時には防災訓練やイベントで使用展示し、市民の防災意識向上を図ります。

※ 以上のような質疑の後、本会議最終日に修正案が提出されました。

(修正案の内容)

・総合運動防災公園の基本設計委託料 8,000 万円及び地域のきずなづくり推進事業委託料 985 万円を削減するもの。

(修正の主な理由)

・総合運動防災公園の基本設計については、市民の声をもっと聴きながら、その必要性、規模、将来設計等を具体的に検討すべきである。前回の審議での指摘事項や監査委員の意見等に対する検討が不十分であり、市民の理解と納得が得られていない。

・地域のきずなづくり推進は喫緊の課題であるが、これを主体的に担うのは地域であり行政は委託する立場ではなく支援する立場である。支援の方法として補助金を交付するのであれば、補助金申請書と実施計画書と実施報告書の提出を求めるべきである。

・地域のきずなづくり推進の目的は理解できるが、実施方法等を再検討し根本的に見直す必要がある。

討 論

原案に賛成・修正案に反対

・総合運動防災公園について、土地は市の財産なので当然測量は必要である。基本設計については議会の理解が必要であり、規模を含めた内容について精査の必要がある。それは市民に対しても同じように、判断材料を提供するために提案されていると考える。(本会議)

原案に反対・修正案に賛成

・総合運動防災公園については、昨年の 9 月定例会で調査測量委託料 3,500 万円を否決している。市民から必要性や将来の財政負担に対する懸念の声が上がっており、広報への掲載は行われているが、市民の理解が十分に広がったとは言えない。どのような経済効果をもたらす市の活性化につながるのか、数字に基づいて具体的な説明が必要である。(本会議)

・地域のきずなづくりの必要性については理解するものの、実施報告を求めないのは効果の検証評価が難しく、持続可能な自治会運営にどのようにつながるのかが明確ではない。(本会議)

・地域のきずなづくりは、委託ではなく補助対応とすることが望ましいと考える。(本会議)

議決結果

賛成 11、反対 3 の賛成多数で修正案が可決された後、全会一致で修正部分を除く原案可決